

製品安全データシート

TCA902 INTERLINE 9001 PART B

バージョン番号 2 改定日 07/10/18

1. 製品及び会社情報

1.1. 製品識別子

INTERLINE 9001 PART B

Product Code

TCA902

1.2. 物質/混合物の使用用途/禁止使用用途

Intended use

テクニカルデータシートを参照

専門用途限定

塗装方法

テクニカルデータシートを参照

1.3. 安全データシートの提供元詳細

製造元

International Paint (Korea) Limited

626-6 Gyenae-Ri, Chilseo-Myeon, Haman-Gun

Gyeongsangnam-Do, Korea

供給元

アクゾノーベルコーティング株式会社

日本東京都千代田区九段北 4 - 1 - 2 8

九段ファーストプレイス 7 階

電話番号

82555862310(韓), 81332644107(日)

ファックス番号

82555876276(韓), 81332644106(日)

1.4. 緊急時の電話番号

82555862310(韓), 81332644107(日)

有害性助言用電話

 82555862310(韓), 81332644107(日) 医師及び病院
への助言専用

2. 危険有害性の要約

2.1. 物質/混合物の分類

Acute Tox. 4;H302

飲み込むと有害

Acute Tox. 3;H311

皮膚に接触すると有毒

Acute Tox. 2;H330

吸入すると生命に危険

Skin Corr. 1;H314

重篤な皮膚の薬傷・目の損傷

Eye Dam. 1;H318

重篤な目の損傷

Skin Sens. 1;H317

アレルギー反応を起こす恐れ

Aquatic Chronic 2;H411

長期的影響により水生生物に毒性あり

2.2. ラベルエレメント

第11章および第12章の毒性データに基づき、製品ラベルには以下の内容が記載されます。



危険

- H302 飲み込むと有害
- H311 皮膚に接触すると有毒
- H314 重篤な皮膚の薬傷・目の損傷
- H317 アレルギー反応を起こす恐れ
- H318 重篤な目の損傷
- H330 吸入すると生命に危険
- H411 長期的影響により水生生物に毒性あり

[防止]:

- P260 ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱後はをよく洗うこと。
- P270 製品使用時に、飲食または喫煙をしないこと。
- P271 屋外または通気の良い場所でのみ使用すること。
- P272 汚染した作業衣は作業場から持ち出さないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護眼鏡/保護マスクを着用すること。
- P284 呼吸用保護具を着用すること。

[対応]:

- P301+330+331 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- P302+352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗浄すること。
- P303+361+353 皮膚(または髪)に付着した場合: 汚染した作業衣をすべて脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗浄すること。
- P304+312 吸入した場合: 気分が悪くなった場合は医師に連絡すること。
- P305+351+338 眼に入った場合: 水で数分間洗浄すること。コンタクトレンズを容易に外せる場合は外し、洗浄を続けること。
- P310 直ちに医師に連絡すること。
- P320 緊急の特別治療が必要である(ラベルの情報を参照)。
- P333+313 皮膚炎症または発疹が生じた場合: 医師の診断/手当を受けること。
- P304+340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で安静にすること。
- P363 汚染した作業衣を再使用する場合には洗浄すること。
- P391 漏出物を回収すること。

[保管]:

- P403+233 通気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- P405 施錠して保管すること。

[廃棄]:

- P501 地域/国の規則に従って内容物/容器を廃棄すること。

2.3. その他の危険

This product contains no PBT/vPvB chemicals.

3.組成、成分情報

この製品は次の有害物質を含有する。

成分/薬品表示	Weight %	GHS 分類	注意
Formaldehyde Polymer with Benzenamine, Hydrogenated C A S 番号: 0135108-88-2	25- <50	Acute Tox. 4;H302 Skin Corr. 1;H314 Skin Sens 1;H317 STOT RE 2;H373 Aquatic Chronic 3;H412	[1]
4, 4'-ジアミノジシクロヘキシルメタン	25- <50	Acute Tox. 4;H302	[1]

CAS番号: 0001761-71-3		Skin Corr. 1;H314 Skin Sens. 1;H317 Aquatic Chronic 2;H411	
METHYLIMIDAZOLE CAS番号: 0000616-47-7	10- <25	Acute Tox. 4;H312 Acute Tox. 4;H302 Skin Corr. 1B;H314	[1]
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール CAS番号: 0000090-72-2	2.5- <10	Acute Tox. 4;H302 Eye Irrit. 2;H319 Skin Irrit. 2;H315	[1]
2-Ethyl-4-methylimidazole CAS番号: 0000931-36-2	2.5- <10		[1]

- [1] 健康および環境への有害危険物質
[2] 作業環境での暴露限度が指定された物質
[3] PBT 物質 または vPvB 物質

*全文は第16章を参照してください。

4. 応急措置

4.1. 救急処置の説明

一般的な措置

疑わしい場合、もしくは症状が持続するときは医師の診断を受けること。

意識のない者には口から何も与えないこと。

吸入した場合

本製品は、吸入による急性毒性は認められていませんが、中度毒性を示す共溶媒を含む場合があります。蒸気を吸入すると、鼻やのどに炎症を起こす場合があります。また、めまい、吐き気、頭痛、眠気などの神経系症状を呈する場合があります。

通気のよい場所に移動し、暖かく安静にしてください。呼吸が不規則になったり、停止した場合は、人工蘇生を行ってください。口から物を与えないでください。

症状が持続する場合は、医師の指示を受けてください。

皮膚に付着した場合

長期的な皮膚接触により、皮膚脱脂による炎症や刺激性接触皮膚炎をおこす場合があります。

汚染した作業衣を脱ぎ、再使用する前に洗浄してください。汚染部位を石鹼と水、または業務用スキนครリーナーで洗浄してください。

炎症が長引く場合は、医師の指示を受けてください。

眼に入った場合

眼に入ると中度から重度の炎症を起こす恐れがあります。

蒸気は眼の炎症を起こします。

まぶたを開き、大量のきれいな水で15分以上すすいでください。

直ちに医師の指示を受けてください。

飲み込んだ場合

飲み込むと、中度の毒性を示します。

嘔吐により、泡に変化する傾向があります。

飲み込んだ場合は、無理に吐かせないでください。溶剤を肺に吸い込むと軽度から重度の肺疾患を併発する場合があります、危険です。

コップ一杯の水を飲ませ、医師の指示を受けてください。

4.2. 重要な急性/遅発性症状および影響

No data available

4.3. 緊急治療、特別治療が必要な兆候

No data available

5. 火災時の措置

5.1. 消火剤

この製品は可燃性です。

燃焼して、有害な燃焼生成物を含む黒鉛を放出します。

過熱により、密閉容器が爆発する恐れがあります。未開封容器は冷所に保管し、水を噴霧してください。

推奨消火剤：水、スプレー、泡（火災）、二酸化炭素、粉末（ぼや） 密閉区域に入る場合は、自給式呼吸器を着用してください。

消火作業の汚染物や水を排水溝や水路に流さないでください。

5.2. 物質/混合物固有の危険

Fire will produce dense black smoke. Decomposition products may include the following materials: carbon monoxide, carbon dioxide, smoke, oxides of nitrogen.

Avoid exposure and use breathing apparatus as appropriate.

5.3. 消防士へのアドバイス

Cool closed containers exposed to fire by spraying them with water. Do not allow run off water and contaminants from fire fighting to enter drains or water courses.

6. 漏出時の措置

6.1. 個人の予防措置、保護具、緊急時の対応手順

密閉区域では、第8章に記載された保護具を着用してください。

6.2. 環境に対する予防措置

Do not allow spills to enter drains or watercourses.

6.3. 汚染物の処理方法・処理材および洗浄

通気区域、流出物は、不燃吸収材（砂、土、パーミキュライトなど）に回収してください。容器に移して密閉し、廃棄してください。

流出物を排水溝や水路に流さないでください。

州または連邦規則に従い、薬品廃棄物処理場で廃棄してください。

7. 取り扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いに関する予防措置

Handling

容器を破損しないように注意し、使用時以外はふたをしてください。

使用後、食事または喫煙前に手や顔を洗ってください。

In Storage

容器は、破損や漏れを防ぐため、慎重に扱ってください。

保管区域においては、裸火と喫煙を禁止。フォークリフトと電気設備は適切な基準に保護されていることを推奨。

7.2. 安全な保管条件、配合禁忌

Keep away from the following materials: oxidising agents, strong alkalis, strong acids.

熱、スパーク及び炎を避けて冷たく乾燥した場所に貯蔵すること。
使用しないときは容器を密閉して保管すること。

There are no exposure scenarios, see details in section 1.

7.3. 特別な最終用途

皮膚で触れたり、眼に入らないように注意してください。蒸気を吸入しないでください。ラベル記載の注意事項を確認してください。第8章記載の保護具を着用してください。

準備および作業区域での喫煙、飲食は禁じられています。

8. 暴露防止及び保護措置

8.1. コントロール パラメーター

提供された情報はACGIH基準に従っている。

物質	短期間 (平均 15分)		長期間 (8時間加重平均)		コメント 分類 されて いない
	ppm	mg/m ³	ppm	mg/m ³	
(P) 最大暴露限界 (R) 供給者の推奨限界 (SK) 無傷の皮膚を通して吸収される危険がある。 (Sen) 感作用物質 (Cat1) 区分1 - ヒトに対して発がん性があることが知られている。 (Cat2) 区分2 - ヒトに対する発がん性が予想される。 (Cat3) 区分3 - 潜在的に発がん性があると疑われる物質。					

DNEL/PNEC values

No Data Available

8.2. 暴露コントロール

Provide adequate ventilation. Where reasonably practicable this should be achieved by the use of local exhaust ventilation and good general extraction. If these are not sufficient to maintain concentration of particulates and any vapour below occupational exposure limits suitable respiratory protection must be worn.

眼の保護

眼を保護するため、側面保護のある安全眼鏡を着用してください。作業規範に則り、洗眼台の設置をお勧めします。

皮膚の保護

皮膚接触を最低限に留めるため、ニトリルまたは類似する耐薬品性の手袋を着用してください。適切な手袋については、メーカーの説明に従ってください。

その他

皮膚接触を最低限にするため、つなぎ服を着用してください。

呼吸器保護

濃度が上記の暴露限界を超えたときは、作業員は国際基準で承認された適切な呼吸用保護具を着用しなければならない。可能ならば、排気設備なども備えること。

熱的危険性

No Data Available

9. 物理的及び化学的性質

色	無色 液体
臭気	溶剤臭
臭気限界	Not Measured
pH	不適用
融解点/凝固点(°C)	Not Measured
初留点および沸点範囲(°C)	
引火点 (°C)	100
蒸発率 (エーテル = 1)	Not Measured
可燃性 (固体、ガス)	該当せず
可燃性上限/下限、爆発限界	Lower Explosive Limit: Not Measured Upper Explosive Limit: Not Measured
蒸気圧(Pa)	Not Measured
蒸気密度	Heavier than air.
比重	1.01
水への溶解度	非混和性
分配係数 n-オクタノール/水 (Log Kow)	Not Measured
自然発火点 (°C)	Not Measured
分解温度	Not Measured
粘度 (cSt)	不適用

9.2. その他の情報

詳細情報なし

10. 安定性及び反応性

10.1. 反応性

No data available

10.2. 化学安定性

通常保管および処理条件において安定性が認められる (第7章参照)。 過熱により、炭素酸化物、窒素酸化物、煙など、有害な分解性生物を放出する可能性がある。

10.3. 危険反応のリスク

May react exothermically with: oxidising agents, strong alkalis, strong acids.

10.4. 禁止条件

Stable under recommended storage and handling conditions (see section 7).

10.5. 禁忌配合物質

Keep away from the following materials: oxidising agents, strong alkalis, strong acids.

10.6. 危険な分解生成物

Fire will produce dense black smoke. Decomposition products may include the following materials: carbon monoxide, carbon dioxide, smoke, oxides of nitrogen.

Avoid exposure and use breathing appa **ラット**us as appropriate.

11. 有害性情報

急性毒性

記載された職業暴露限界値を超えた管理濃度の成分溶剤からの溶剤蒸気ガスに暴露すると、粘膜や呼吸系の炎症や腎臓、肝臓、中枢神経系への悪影響など健康への悪影響を及ぼすことがある。症状としては、頭痛、吐き気、めまい、疲れ、脱力感、眠気そして極端な場合には意識を失うこともある。

製品に反復的にまたは長期的に接触すると、皮膚から自然脂肪が奪われ、乾燥肌、炎症、または非アレルギー性接触皮膚炎を引き起こすことがある。溶剤は皮膚から吸収されることもある。飛び散った液体が眼に入ると、炎症や痛みを引き起こし、可逆性の損傷を残すこともある。

アミン系の物質は皮膚刺激や感作作用の恐れがある。

The prepa ラット has been assessed using the Acute Toxicity Data listed below, and classified for toxicological hazards accordingly. See section 2 for details.

Ingredient	Oral LD50, mg/kg	Skin LD50, mg/kg	Inhalation Vapour LD50, mg/L/4hr	Inhalation Dust/Mist LD50, mg/L/4hr
2,4,6-トリス（ジメチルアミノメチル）フェノール - (90-72-2)	1,200.00, ラット	1,280.00, ラット	該当せず	該当せず
2-Ethyl-4-methylimidazole - (931-36-2)	731.00, ラット	該当せず	該当せず	該当せず
Formaldehyde Polymer with Benzenamine, Hydrogenated - (135108-88-2)	367.00, ラット	1,000.00, うさぎ	該当せず	該当せず
METHYLIMIDAZOLE - (616-47-7)	1,130.00, ラット	400.00, うさぎ	該当せず	該当せず
4, 4'-ジアミノジシクロヘキシルメタン - (1761-71-3)	1,000.00, ラット	該当せず	該当せず	0.40, Mouse

項目	区分	危険有害性
急性毒性(経口)	4	飲み込むと有害
急性毒性 (経皮)	3	皮膚に接触すると有毒
急性毒性 (吸入)	2	吸入すると生命に危険
皮膚腐食性/刺激性	1	重篤な皮膚の薬傷・目の損傷
眼損傷性/眼刺激性	1	重篤な目の損傷
呼吸器感作性	分類されていない	該当せず
皮膚感作性	1	アレルギー反応を起こす恐れ
生殖細胞変異原性	分類されていない	該当せず
発がん性	分類されていない	該当せず
生殖毒性	分類されていない	該当せず
特定標的臓器 全身毒性（単回暴露）	分類されていない	該当せず
特定標的臓器 全身毒性（反復暴露）	分類されていない	該当せず
吸引性呼吸器有害性	分類されていない	該当せず

12. 環境影響情報

12.1. 毒性

この調剤は、危険調剤指令1999/45/EC が規定する従来法に対する評価によって、「環境危険」として分類されていませんが、環境危険物質を含んでいます。 詳細は第3章を参照してください。

製品自体に関するデータはない。

製品を排水溝や水路に流さないこと。

Aquatic Ecotoxicity

成分	96 hr LC50 fish, mg/l	48 hr EC50 crustacea, mg/l	ErC50 algae, mg/l
Formaldehyde Polymer with Benzenamine, Hydrogenated - (135108-88-2)	該当せず	該当せず	該当せず
4, 4'-ジアミノジシクロヘキシルメタン - (1761-71-3)	46.00, Leuciscus idus	6.84, Daphnia magna	140.00 (72 hr), Algae
METHYLIMIDAZOLE - (616-47-7)	100.00, Leuciscus idus	268.00, Daphnia magna	180.00 (72 hr), Desmodesmus subspicatus
2,4,6-トリス (ジメチルアミノメチル) フェノール - (90-72-2)	該当せず	該当せず	該当せず
2-Ethyl-4-methylimidazole - (931-36-2)	46.00, Leuciscus idus	該当せず	該当せず

12.2. 持続性および分解性

There is no data available on the prepa ラットion itself.

12.3. 生体内蓄積リスク

Not Measured

12.4. 土壌の移動性

No data available

12.5. PBT および vPvB 評価結果

This product contains no PBT/vPvB chemicals.

12.6. 他の有害効果

No data available

13. 廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理法

排水溝や水路に流さないでください。

場所により廃棄規則は異なります。本データシートを参照し、地域の廃棄物処理機関からアドバイスを受けてください。

14. 輸送上の注意

分類されていない

14.1. UN 番号

3066

14.2. UN 品名

UN3066, Paint, 8, III

14.3. 搬送危険物クラス

陸上輸送

UN3066, 油漆, 8, III

IMDG

等級/区分 8

サブクラス

分類されていない EmS F-A,S-B
い

ICAO/IATA 等級 8 サブクラス

14.4. 包装等級 III

14.5. 環境への危険有害性
分類されていない
い

陸上輸送 環境負荷物質: あり

IMDG 海洋汚染物質: あり (4,4'-Diaminodicyclohexylmethane)

14.6. ユーザーの特別予防措置
詳細情報なし

14.7. MARPOL73/78 添付書類 II および IBC コードに基づく大量輸送
不適用

15. 適用法令

本製品は日本の規制に従うものである。

消防法:

第4類第3石油類、危険等級 III

毒物および劇物取締法:	該当せず
労働安全衛生法 (MSDS対象物質):	該当せず
労働安全衛生法 (57条表示物質):	該当せず
労働安全衛生法: 特定化学物質等障害予防規則	該当せず
有機溶剤中毒予防規則:	該当せず
労働安全衛生法: 製造禁止有害物	該当せず
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律: 特定化学物質	該当せず
PRTR対象物質第1種:	該当せず
PRTR対象物質第2種:	該当せず
廃棄物の処理および清掃に関する法律:	特別管理産業廃棄物

16. その他の情報

このMSDSの情報は、私達の現在有する知識及び現在の基準に基づくものです。

この製品は最初に書面によるアドバイスを得ることなく、MSDSに記載の目的以外に使用してはなりません。
常にユーザーの責任において、適用法規の要求に合致するような全ての必要手段を講じて下さい。

参考資料

- 1) GHS対応MSDS・ラベル作成ガイドブック、暫定版
日本塗料工業会（平成18年8月）、改訂初版（平成19年5月）
- 2) 14705の化学商品（化学工業日報社）
- 3) SDS用物質データベース、日本塗料工業会（平成12年3月）
- 4) MSDS用物質コードブック、日本塗料工業会（平成12年3月）
- 5) Safety Data Sheet (International Paint)
- 6) NITE(National Institute of Technology and Evaluation)

独立行政法人 製品評価技術基盤機構

7) インターネット情報:

安全衛生情報センター（中央労働災害防止協会）
化学品ビジネスe・データ（化学品イー・データ開発）
国際化学物質安全性カード（ICSC）,日本語版
3省共同化学物質データベース

セクション 3 に記載のフレーズに関する全情報は:

H302 飲み込むと有害
H312 皮膚に接触すると有害
H314 重篤な皮膚の薬傷・目の損傷
H315 皮膚刺激
H317 アレルギー反応を起こす恐れ
H319 強い目刺激
H373:H412 Not Defined
H411 長期的影響により水生生物に毒性あり

初回のSDS改定。改定後の変更は適用外。

巻末



本製品に関する全ての情報及び（または）、ここに記載する取り扱いと使用に関する提案は、誠意をもって提示しており、信頼にたるものです。しかしながら、アクゾ・ノーベルはこのような情報の正確性及び（または）満足できる内容であるかどうかに関しては、保証は負いません。